



JAPAN AIRLINES

JAL Times

2021年9月号 (9月1日発行)

日本航空 旅客販売推進部

JALの地域活性化の取り組み

JALグループでは、持続的な地域社会の発展に向けて、地域に寄り添い、ともに考え行動し、地域の未来を協創していくという考えのもと、事業活動を通じて地域社会の課題解決に取り組んでいます。

地域創生 - JALグループの地域活性化 -

「JALふるさとプロジェクト」

人口減少、少子高齢化に加え、社会が大きく変わろうとしている今日では、地域が抱える課題も多様化しています。さまざまな課題を持つ地域社会において、国内外におけるヒトやモノの循環・流動の拡大が、地域を元気にすると考えられています。

JALふるさとプロジェクトは「全社員一丸」+「オリジナリティ」+「継続性」をキーワードにJALグループの知見、経験、技術の活用や異業種連携を通じて多様化する地域のニーズに対応し地域のさまざまな課題解決に取り組めます。

また、生まれ育ったふるさと、心のふるさとなど、ふるさとへの想いを大切に地域とのつながりを育み、新たな価値創造に努めるとともに持続可能な地域社会の実現とSDGsの達成に向けて活動してゆきます。



地域密着活動

地域紹介 (毎月更新)

ニューノーマル対応

販路・流通支援



交流人口拡大や地域産業支援など、地域の課題解決に向け、地域のタカラを掘り起こし、磨き上げ、インバウンド施策やコンテンツの創出、商品開発を通じて地域と一緒に地域の元気を創造します。

日本各地のその土地ならではの魅力を発掘し、機内食*のご提供やJALグループの各種メディアを通じて毎月発信しています。
*国内線ファーストクラス

社会的な環境変化や働き方改革でニーズが高まっているニューノーマル時代に対応した新たな旅のスタイルや移住・定住につながるプログラムを企画、ご提供しています。

ふるさと納税やJALグループのネットワークを通じて、地域との共同開発商品（オリジナル商品）や、特産品の発掘・販売などで地域振興に向けた商品をご提供しています。

地域創生 JALふるさとアンバサダーについて

「JALふるさとアンバサダー」は、客室乗務員が自身の故郷やゆかりのある地域の活性化のために仕事をしたいという想いを強く持ち、社内公募にて選ばれたメンバー*は各地で活躍しています。（*2021年8月現在：約20名）

メンバー自身のゆかりのある地域に移住し、培ってきた知見を活かして地域資源を活用したコンテンツの創出や商品開発など、地域課題に対する企画のご提案などを行います。

地域創生 JALふるさと応援隊とは

全国各地域の活性化をきめ細やかに応援するため、社内公募により選ばれた「JALふるさと応援隊」は、全国 47 都道府県ごとに約 20 名、総勢 1,000 名の客室乗務員が活動しています。

地域イベントへの参加や地域産品の企画・PR など、地域の魅力を発掘し、地域の皆さまとの絆づくりや活性化活動を継続的にを行います。

上記の情報は、2021年9月1日時点の情報に基づきます。最新の情報はJAL Webサイトでご確認ください。

- 祝・「奄美大島、徳之島、沖縄島への部及び西表島」世界自然遺産登録

「北海道・北東北の縄文遺跡群」の登録 -

世界自然遺産・世界文化遺産への取り組み

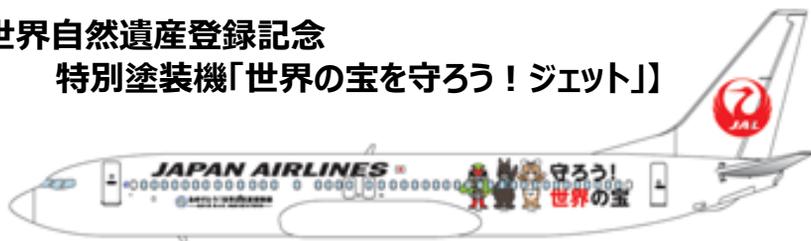
JALグループは「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の世界自然遺産登録と、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録を祝い、「地域の宝から世界の宝となった『日本の世界遺産』と世界を“つなぐ”」、「自然との“共生・保全”文化遺産の“保護・保全”を通じ『日本の世界遺産』を後世へ“つなぐ”」の2点をテーマに、さまざまな取り組みを実施します。

特別塗装機の就航

世界自然遺産となった地域の魅力を国内外に発信するため、自然との共生・保全と島の宝を守る願いを込めた特別塗装機がJAL国内線、ジェイエア(J-AIR)、日本エアコミューター(JAC)の運航路線に就航します。

【世界自然遺産登録記念

特別塗装機「世界の宝を守ろう！ジェット」】

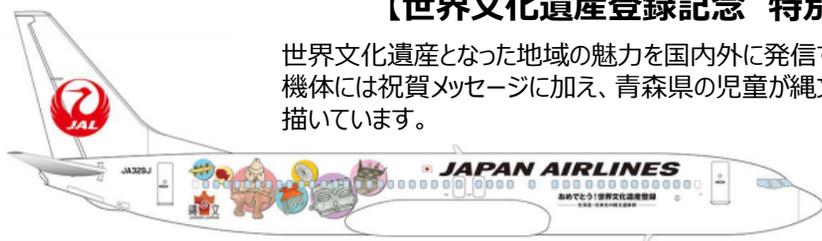


JAL特別塗装機(イメージ)

また、日本トランスオーシャン航空(JTA)および琉球エアコミューター(RAC)の運航路線では、沖縄県主催の図画コンクールにて小中学生が地域の希少動植物を描いた入賞作品を機体にデザインした特別塗装機が運航しています。

【世界文化遺産登録記念 特別塗装機「JAL JOMONジェット」】

世界文化遺産となった地域の魅力を国内外に発信するため、特別塗装機が国内線に就航中です。機体には祝賀メッセージに加え、青森県の児童が縄文遺跡群を表現したイラストをアレンジして描いています。



特別塗装機「JAL JOMONジェット」(デザイン)

世界遺産登録ポータルサイトを開設



「世界自然遺産」「世界文化遺産」に登録された意義をはじめ、「世界の宝」となった地域の魅力発信とともに、環境保全や希少種の保護、文化遺産の保護・保全といった地域課題の解決にむけた取り組み、誘客プログラムも併せてご紹介する専用ポータルサイトを開設しました。

(URL) www.jal.co.jp/dom/sekaiisan/



さまざまな誘客プログラムを実施します

「世界の宝」となった地域へ訪れ、見て、触れることができる“JALグループならではの”世界遺産誘客プログラムを企画・実施します。奄美群島・沖縄・石垣発着路線等において通常よりもおトクにご利用いただける記念運賃「世界遺産先得」運賃の展開に加え、各旅行会社で展開されるJALグループ便利用の世界遺産ツアー商品については、専用のロゴを掲載してご案内してまいります。

世界遺産先得のロゴ

JALグループ便利用の
世界自然遺産ツアーロゴ

具体例：JALWEBサイト内ツアーのご紹介



(URL) www.jal.co.jp/domtour/jaldp/heritage/amami/



JALは日本の翼としてこれからも地域社会に寄り添い共に考え行動し、人と社会と世界をつなぐことにより 地域活性化に貢献するとともに、SDGs達成に向け取り組んでまいります。



上記の情報は、2021年9月1日時点の情報に基づきます。最新の情報はJAL Webサイトでご確認ください。